17

永塚工業 株式会社

http://crownab.com/



研磨布紙を中心に幅広い研磨用品を取り扱う

生産効率向上、品質安定化、脱技能化で製品競争力アップ

平成29年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

ステンレス鋼帯の偏肉修正向け 高付加価値研磨ベルトの生産性改善

■ 事業概要

ステンレス鋼帯の偏肉部の厚さ補正を精密に行える高機能広幅研磨ベルトの製造ラインに新たな加工設備を導入し、自動化によって生産効率向上、品質安定化、脱技能化を図り、製品の競争力アップを目指す。

日本の金属素材メーカーは高機能・高品質・高付加価値の製品を生産することにより、海外メーカーに対する競争力を維持・強化している。こうした取り組みや顧客の要求に応える研磨ベルトを開発・提供することで産業界に貢献するとともに、新たな収益基盤の構築・拡大を図る。



研磨ベルト

課題	取組	成果
●高付加価値研磨ベルトの生産効率化	●製造ラインの刷新・自動化	●労働生産性向上

■ 業務内容

“クラウン”ブランドで名高い研磨布紙の老舗メーカー

永塚工業は研磨布紙およびブラシなど研磨、研削、洗浄用品などの製造・販売を手がけている。明治25年創業の老舗メーカーで、木材や鉄鋼、ステンレス、非鉄金属など各種素材の研磨・研削工程で活躍する研磨布紙は“クラウン”ブランドとして広く知られる。

研磨布紙はサンドペーパーや紙やすりよりも精度が高く、工業向けに作られ、同社では現在、30種類以上を製造。布や紙などの基材に研磨材を接着剤で固着させて作るもので、用途や寸法、幅、研磨材の粒度などによって細かな違いがあり、扱うアイテム数は１万点を超える。このため、多品種少量に適した製造体制を整え、顧客要望に柔軟に対応している。短納期に自信があり、特注寸法や小ロット対応も可能。在庫の状況によっては、即日出荷の特急対応を行う場合もある。

製造工程の刷新による自動化で省人化達成

研磨布紙は手作業、ベルトサンダー、研磨スタンド、グラインダー、専用の研磨機での使用のほか、１メートルを超える幅の鉄鋼やステンレス、非鉄金属、木工などの研磨用のワイドベルトなども取りそろえている。中でもステンレス帯鋼を研磨する広幅の研磨ベルトは付加価値が高く、製造工程の刷新による自動化で、一段の効率化を推し進めており、省人化を達成。今後は更なる生産性の向上を行うための取り組みを継続する。



“クラウン”ブランドで知られる研磨布紙

■ 強みとビジョン

研磨試験機を活用した技術支援にも積極的

創業より120年以上にわたって蓄積した豊富な知識、培った技術・経験・ノウハウをマネジメントシステムとして体系化することで、他社には真似のできない高機能で高品質な研磨用品を製造している。特に、研磨ベルトは、研磨目がきれいで、長持ちし、良く切れるといった点が、顧客から高い評価を得ている。

また、研磨試験機を活用した技術支援も積極的に行っている。研磨布紙を生産ラインなどに採用した場合の、素材表面の実際の削れ具合やその状態などについて、顧客自身が試験するもので、同社の本社工場の研磨試験室で試験機の操作などについてサポートしながら進めている。研磨布紙を顧客の生産ラインの実機で使った場合と非常に近い結果が得られることから、この試験機や技術支援に対する評価・ニーズも高い。



永塚 奎次(けいじ)会長

単なる安価提案でなく、製品に新たな価値を付与

今後も、単なる安価提案ではなく、これまでにない新しい価値を製品に付与することで、顧客のモノづくりの改善に貢献できる企業を目指していく。さらには基板研磨用など一部の製品は海外からの引き合いも多く、今後は輸出にも力を入れていく考えだ。



ブラシロール

変化するニーズに最先端技術で応える



わが社は「研磨が変えるモノづくり」をモットーに事業展開してきました。これからも研磨用品や研磨材、研磨機、研磨加工、研磨工具、ブラシロールのスペシャリストとして、絶えず変化し続ける顧客ニーズに最先端の技術で応えていきます。顧客本位の姿勢を貫き、モノづくりの発展に貢献していく覚悟です。



代表取締役社長
永塚 隆夫

- **社　名**　永塚工業 株式会社
- **代表者**　代表取締役社長　永塚 隆夫
- **住　所**　〒579-8061 東大阪市六万寺町1−5−37
- **ＴＥＬ**　072−982−3001
- **ＦＡＸ**　072−982−3007
- **資本金**　19,200千円
- **従業員**　47名
- **主な取引先**　鉄鋼メーカー、非鉄金属メーカー、基板メーカー、ステンレス金物メーカー、工具問屋、自動車関係など
- **主な保有設備**　綿布処理機、印刷機、全自動塗装機、シート裁断機、ロール裁断機、ベルト加工機、研削・研磨試験機など
- **主力製品**　研磨ベルト、広幅ベルト、研磨シート、ブラシロール、工業用ブラシ、不織布研磨パッド

短納期　企画力　小ロットOK　オンリーワン技術　量産OK　海外対応　試作OK　連携力

REPORTER'S EYE

研磨に関わる困りごとへの柔軟な対応力が永塚工業の強みで、永塚隆夫社長は「さまざまな問題を聞き、それを解決することで、生き残ってきた。顧客に感謝しかない」と話す。機械化や自動化にも積極的で、平成10年には自社開発の100m規模の研磨布紙プラントを稼働させるなど、従来の職人頼りから脱技能化を進めている。顧客の競争力を高める製品を提供することで、自らを差別化し、事業強化を図っている。